



情報コーナー



6月定例会で採択された主な政策、制度改正の内容についてお知らせします。
詳しくは、市報やホームページで確認ください。よろしくお願いします。

前川公園グラウンド・テニスコートの利用について

「東村山市体育施設条例の一部を改正する条例」が成立し、東村山市の体育施設にシチズン健康保険組合から購入する前川公園グラウンド及び前川公園テニスコート（いずれも市内野口町2丁目）が加えられる一方、既存の久米川庭球場が廃止となります。

久米川庭球場は、令和5年8月末で利用を終了し、9月からは新設の前川公園テニスコートが利用できます。

また、前川公園グラウンドは、現クラブハウスの解体撤去工事に伴う利用者の安全確保のため、解体撤去工事後の概ね年明けからの一般公開を

予定しています。なお、少年野球については、9月以降も土日祝日の休日に限り、使用できます。前川公園テニスコートを利用する場合は、運動公園テニスコートと同様、市の公共施設予約システムから予約することとなります。



前川公園グラウンド



前川公園テニスコート

公共施設の再生 萩山小学校の建替えが最優先！

東村山市総合教育会議や公共施設の再生に関するシンポジウムにおいて、令和4年度に実施した人口推計に基づく将来的な学校の適正規模・適正配置の想定などデータ分析の結果等を踏まえ、令和12年度までに設計や工事に向けた具体的な検討に着手すべき学校の選定の考え方について説明がありました。

学校の使用年数到来時期や児童生徒数の減少などの評価項目からみて、小学校では、萩山小学校、化成小学校、中学校では、第一中学校エリアが優先度が高いことが分かりました。

今後、建替えやリニューアルにあたっての基本

構想、基本計画をまとめ、アクションプランとして策定し、学校を核とした公共施設の再生が計画的に実施されることとなります。



誠実、真心、確かな実行力

東村山市議会議員 2019年初当
2023年2期目

<所属>

- 生活文教委員長
- 議会運営委員会委員
- 東村山市総合計画審議会委員
- 東村山市民生委員推薦委員長
- 東京都十一市競輪事業組合議会議員
- 東京都四市競艇事業組合議会議員

職歴

経済産業省・中小企業庁職員

地域活動

- 南萩会自治会長
- 萩山小学校学校運営協議会 会長
- 萩山小学校避難所運営連絡会 会長
- 萩山ファンクラブ実行委員長
- NPO法人萩山町地域まちづくり 理事長
- 東村山市ソフトボール連盟 理事長
- 東村山ティーボール連盟 理事
- 日本ティーボール協会 理事
- 萩山町保健推進員
- 東村山市福祉協力員

保護司 中小企業診断士



下沢ゆきおプロフィール

みなさんのご意見・ご要望をお聞かせください。

令和5年9月定例議会

9月30日	定例会初日
9月6日	一般質問
～11日	
9月13日	常任委員会
～20日	
9月22日	決算特別委員会
～27日	
10月5日	定例会最終日



東村山市議会議員

下沢ゆきお議会報告



東村山市萩山町1-32-43
TEL・FAX ▶ 042-348-8682
E-mail ▶ contact@shimozawa-yukio.net



盛夏の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

皆様の温かいご理解とご支援を賜り、二期目の当選を果たすことができました。改選後の臨時議会では、生活文教委員会と議院運営委員会に所属が決まり、生活文教委員会では委員長に就任しました。6月定例会では、東村山市一般会計補正予算や条例の改正などの審査を行いました。

本号では、その審議や一般質問の内容などをご報告いたしますので、ご一読いただければ幸いです。

引き続き、物価やエネルギー価格高騰により、影響を受けておられます事業者や市民の皆様が、現下の厳しい状況を乗り越え、安心・安全な暮らしができるよう日々取組んでまいります。皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

東村山市議会議員 下沢ゆきお



本会議場で委員長報告する下沢ゆきお議員

令和5年5月臨時会・6月定例議会を振り返る

○本会議：臨時議会で議長の選挙、常任委員会等の所属が決まる(5月23日)。定例会では、本年後半から始まるデジタル地域ポイント事業、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業等を盛り込んだ令和5年度一般会計補正予算(第2号)審査(6月8日)、一般質問を行いました(6月12日)。

○生活文教委員会：「東村山市体育施設条例」、「東村山立共同利用工場施設条例」及び「東村山市税条例」の一部を改正する3条例と陳情審査を委員長として務めました(6月22日)。

なお、所管する範囲は、地域創生部、市民部、教育委員会、農業委員会に属する事項です。



臨時議会で冒頭議長を務める下沢ゆきお議員

議会で取り上げた
テーマ

まちづくり・一般質問

日頃から感じている疑問、新たな行政課題への対応など6月定例会では、以下のテーマで質問しました。今後も、市民が安心して暮らせるまちづくりのため、皆様の声を議会で取り上げてまいります。



下沢 ゆきお 議員
一般質問する下沢ゆきお議員

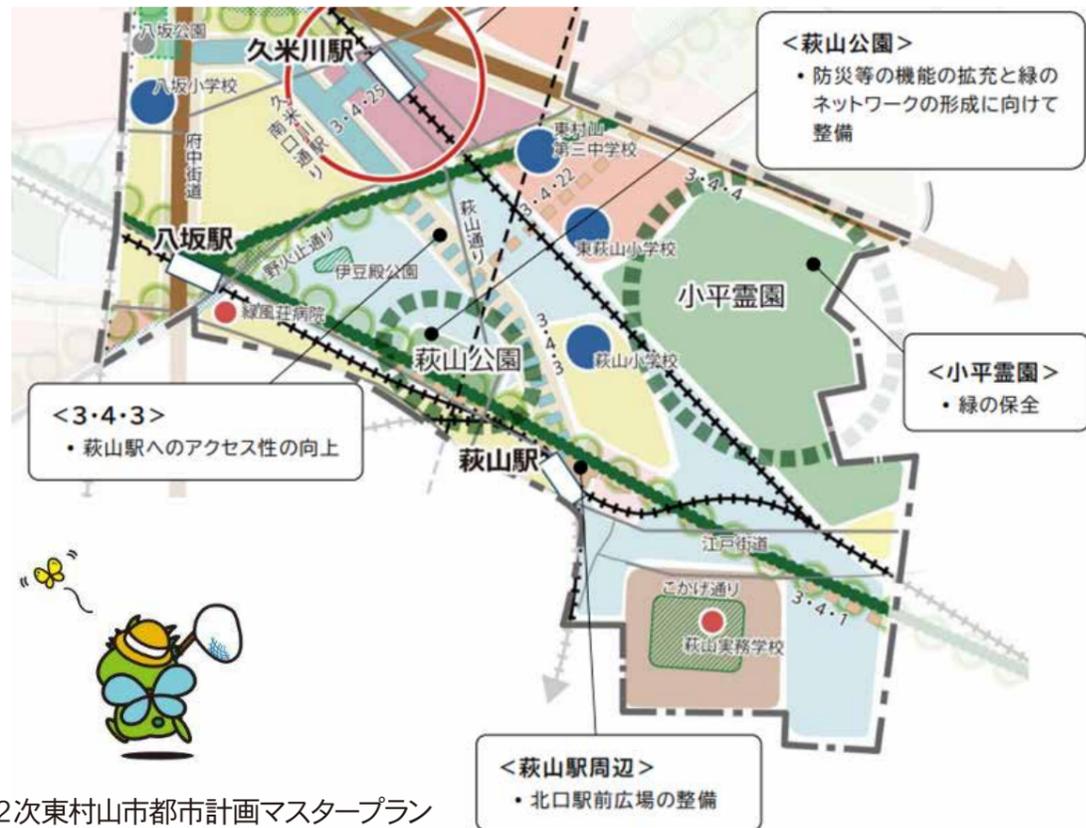
1. 将来を見据えたまちづくりの推進

●ポイント

萩山町地区は、令和7年の萩山公園の開園、今後急速に進む萩山小学校等公共施設の建替えなど、未来を見据えてのまちづくりへの取り組みが必要と考え、市の見解を伺った。

○萩山公園の開園、萩山小学校等公共施設の再生に伴う周辺道路や市内南北のアクセスの向上の観点や萩山駅北口の整備のためにも、都市計画道路3・4・3号線の整備計画の実現に向けて動き出す必要があると考える。市長の見解を伺う。

答弁（市長） 野火止通りから萩山駅北口までの区間は、駅へのアクセス向上に道路整備効果があると認識している。都市計画マスタープランにはあるが、東京都の優先整備路線の位置づけが必要であり、周辺のまちづくりや道路ネットワークの状況を踏まえ、事業着手の判断をしなければならぬ。



第2次東村山市都市計画マスタープラン

2. 市民や民間事業者の意見を反映したまちづくり

●ポイント

第二保育園跡地利用については、これまでに議会で9回取り上げてきた。市は「公民連携の三方良し」の考えに基づき、民間事業者が当該跡地を使用貸借により事業化することで協議を進め、結果的に事業化には至らなかった。令和3年12月には、行政部局内の土地利用の需要がないこと、民間事業者からの提案もないこと等を理由に土地売却の方針を打ち出した。改めて市の見解を伺った。

○小規模保育施設、公園施設機能の充実、新たな緑地の保全など、利活用に関する意見・提案などはないか。

○売却方針を表明して以降、民間事業者等から利活用に関する提案はあるか。また、広く民間提案を求める予定はあるか。

○地域住民の声をどのようにとらえているか。

答弁（担当部長） 周辺住民や施設から、周辺道路・交通環境整備の要望を受け、真摯に対応を検討中。地域要望と全体最適を考えながら進めていく。

○第二児童遊園が隣接している。指定管理者であるアメニス東村山市立公園グループから、要望は届いているか。

○人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会の形成という課題への対応策の一つとして「グリーンインフラ」という概念がある。貴重な市民の財産である当該地をグリーンインフラとして活用していくことも考えられる。総括して市長の見解を伺う。

答弁（市長） ご提案の当該地については、グリーンインフラとして活用することについては、萩山公園との兼ね合いもあり、現時点では予定していない。



第二保育園跡地 奥は萩山第2児童遊園

3. 住み慣れた地域での社会参加活動で生きがづくり

●ポイント

高齢者の積極的な社会参加活動を通じた介護予防の取り組みが、足立区の「元気応援ポイント事業」、流山市の「介護支援サポーター事業」、岡山市の「ハタラク」等自治体主導により全国各地で行われている。

当市では、今年度後半から重点施策と位置付けている「デジタル地域ポイント事業」が始まる。地域経済と市民生活の活性化をねらいとするデジタル地域ポイント事業とこうした介護予防等の活動とどう連携させていくのが事業推進には鍵となると考えている。

○ボランティアポイントなど高齢者の地域参加活動等の生きがづくりを推進するための事業の導入を検討しているのか伺う。

答弁（担当部長） フレイルサポーターのように支え手受け手という関係ではなく、支える人が支えられ、支えられる人が支える好循環の社会づ

くりは重要。ボランティア活動でポイントが付く仕組みは重要であり、財源の課題もあるが前向きに考えていく。

【木更津市が実施する行政ポイント（らぶポイント）と電子地域通貨「アクアコイン」と連携した取組】

らぶポイントは、木更津市が定める事業（セミナー・地域のまちづくり活動など）に参加するともらえるポイントで、対象となる事業に参加した際に、参加場所でポイントカードが配布される。「1らぶポイント=1円」として加盟店で支払ができる。



出所：アクアコイン公式ホームページ